『 よくある質問/FAQ 』

Q JFT-Basicには複数のレベルがありますか?

▲ JFT-Basicには、複数のレベルがあるわけではありません。

○ 受験予約した日にちや会場を変更できますか?

△ 予約の変更はプロメトリック社の予約ウェブサイト上で、テスト日の3営業日前(テスト日が 土日や祝日の場合は4営業日前)まで可能です。

○ 複数回の受験予約はできますか?

△ 複数回の予約はできません。次の受験予約は、既に予約してあるテストを受験した翌日から 行うことができます。ただし、前回の受験日から次の受験日まで45日間あける必要があります。 再受験の受験料は初回受験料と同じです。

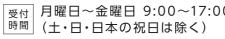
○ テスト結果に有効期限はありますか?

▲ JFT-Basicのテスト結果に有効期限はありません。ただし、予約ウェブサイトにテスト 結果データが保存される期間は5年間です。この期間中は、予約ウェブサイトから判定結果 通知書を見ることができますが、この期間を過ぎると、判定結果通知書を見ることができなく なります。予約ウェブサイトにテスト結果データが保存されている期間に、印刷をしておいて ください。

JFT-Basic公式ウェブサイト上にも「よくある質問」を掲載しています。

受験や予約に関するお問い合わせ プロメトリックカスタマーサービスセンター 回源回

TEL.0120-90-7699 | 月曜日~金曜日 9:00~17:00 | 日曜日~金曜日 9:00 | 日曜日~日曜日 | 日曜日~日曜日 | 日曜日~日曜日 | 日曜日~日曜日 | 日曜日~日曜日 | 日曜日 | 日曜日~日曜日 | 日曜日 |







JFT 国際交流基金 Basic 日本語基礎テスト













『国際交流基金日本語基礎テスト(JFT-Basic)』をご存知ですか?

国際交流基金日本語基礎テスト

(Japan Foundation Test for Basic Japanese, 略称:JFT-Basic)は、

主として就労のために来日する外国人が遭遇する生活場面での

コミュニケーションに必要な日本語能力を測定し、

「ある程度日常会話ができ、生活に支障がない程度の能力」*があるかどうかを判定することを目的としたテストです。

※平成30年12月25日閣議決定「特定技能の在留資格に係る制度の運用に関する基本方針」並びに 平成31年2月法務省入国管理局「「特定技能」に係る試験の方針について」により規定される







特 微 ①

テストは原則、毎月実施。受験機会が多くあります。

特 徴 ②

在留資格「特定技能1号」の申請に使えます。

特定技能1号:特定産業分野に属する相当程度の知識又は経験を必要とする技能を要する業務に従事する外国人向け の在留資格

特徴③

テスト結果は受験後すぐにわかります。

テスト会場でコンピューターを使用して出題・解答し、テスト終了時の画面に総合得点と判定結果が表示されます。

国内実施概要

主催 独立行政法人国際交流基金 (The Japan Foundation)

テスト日程 原則、毎月実施予定

47都道府県120程度の都市の会場で実施

受験資格 日本の在留資格 (短期滞在も可) を持つ、日本語を母語としない外国人 インドネシア国籍の場合、テスト日において満18歳以上であること ミャンマー国籍の場合、テスト日において満17歳以上であること

申込方法 予約ウェブサイトからのオンライン申込み 【予約ウェブサイト(プロメトリック社)】

http://ac.prometric-jp.com/testlist/jfe/index.html

受験料 7,000円(消費税相当額を含む)

支払方法 クレジットカード (Mastercard / VISA) eウォレット (PayPay)

バウチャー(企業/団体のみ購入可能)

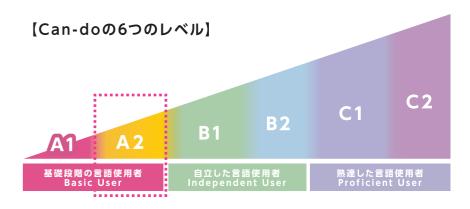
予約ウェブサイトは こちら



『レベルの目安

JFT-Basicは、JF日本語教育スタンダード*が日本語の熟達度として採用しているCEFR*の枠組みに沿い、「日本語で何がどれだけできるか」という課題遂行能力をレベル指標にしています。課題遂行能力はCan-do(「~できる」という文)で表し、6レベル(右図)に分かれています。

*CEFR: ヨーロッパ言語共通参照枠



このテストでは、

「ある程度日常会話ができ、生活に支障がない程度の能力」の目安として、 A2レベルの一定程度の日本語力を持っているかどうかを判定します。

*JF日本語教育スタンダード:国際交流基金が開発した、日本語のコースデザイン、授業設計、評価を考えるための枠組みのこと

] 受験予約までの流れ【日本国内】]

※海外での受験、団体受験に関しては、JFT-Basic公式ウェブサイトに詳細を記載していますので、ご参照ください。

01

プロメトリック社の ウェブサイト(以下、 予約ウェブサイト) にアクセスして、プロ メトリックIDを取得

> 予約ウェブサイトは こちら



※プロメトリック ID がないと受験 できませんのでご注意ください。 02

予約ウェブサイト上で テスト日程と会場を確認



テストを受ける国を選択(日本 「試験日」項目 国内で受ける場合は"Japan" 表」をクリック を選択)



「試験日」項目内の「開催日程 表」をクリック



受験を希望する月をクリックして、日程と会場をご確認ください。

03

プロメトリックIDでログイン、 テスト日、テスト会場、テスト開始時刻を 選択して受験予約



予約ウェブサイトTOPページの Loginボタンをクリック

ウェブサイトで予約をしてください。



) 事前に確認した会場・日時を入 力して予約ボタンをクリック

04

受験料を支払う

受験料金 7,000円

支払方法

①クレジットカード (Mastercard / VISA) ※クレジットカードは3Dセキュアに対応している必要があります。

②eウォレット(PayPay)

③バウチャー(企業/団体のみ購入可能)

※バウチャーとは受験料を事前に支払ったことを示すコードで、Voucher Express(企業/団体向けオンラインバウチャー注文システム)にて購入したものをご利用いただけます。

2

予約完了 予約ウェブサイト上に 表示された予約確認書を確認

X

受験から判定結果通知までの流れ] - -

06

テスト会場に行く前に、当日の持ち物を準備し、 予約ウェブサイト上で以下の資料を確認

当日の持ち物

車

①予約確認書

②本人確認書類(原本)

パスポート Passport または 在留カード Residence card

テスト当日に予約確認書と本人確認書類(原本)の提示が必要です。提示ができない場合は受験ができません。予約確認書を印刷して、テスト当日にお持ちください。

受験規定

受験当日、テスト会場で示す受験規定は日本語で書かれています。受験規定の多言語翻訳を、予約ウェブサイト「試験当日の流れ」の「受験規定」に掲示しています。

試験当日の流れ

予約ウェブサイトの「試験当日の流れ」をご確認ください。事前の準備事項や、当日の受付から終了まで、一連の流れを多言語で紹介しています。

テストナビゲーションについての補足資料

予約ウェブサイト「試験当日の流れ」の「テストナビゲーションについての補足資料」をご確認ください。テスト画面に表示される操作ボタンや、警告メッセージ等に関する注意事項を多言語で紹介しています。





U7

テスト会場で 受付・チェックイン

- ■テスト開始時間の 15分~30分前に会場に お越しください。
- ■受付で予約確認書と 本人確認書類(原本)を ご提示ください。
- ■本人確認を行う際は、 受付の指示に従って マスクを外してください。



プロメトリック社提供

08

※受験希望日の3営業日前(受験日が土日祝日の場合は4営業日前)までに、予約

受験

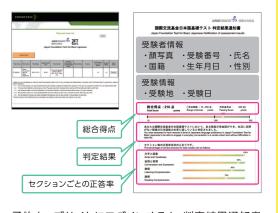


プロメトリック社提供

テスト終了後、 コンピューター画面に テスト結果が 表示される

09

受験後5営業日以内に 予約ウェブサイト上で 判定結果通知書が発行される



予約ウェブサイトにログインすると、判定結果通知書 が表示され、印刷もできます。

JFI-Basic

3

04

セクション

文字と語彙 (約12問)

会話と表現

(約12問)

聴解

(約12問)

読解 (約12問)

[テストの形式

[テストの構成]

セクションごとの解答制限時間はありません。

コンピューターを使用して出題、解答するCBT方式です。受験者は、ブースで、コンピューターの画面に表示される問題 やヘッドフォンに流れる音声をもとに、画面上で解答します。設問は英語で表示されますが、Your Language ボタンを クリックすると、現地語*で設問を読むことができます。

「文字と語彙」「会話と表現」「聴解」「読解」の4セクションで構成。合計で約50問が出題され、受験時間は60分間です。

60分(約50間)

※同じセクション内であれば、見直し、再解答

できますが、次のセクションに移動すると、

前のセクションに戻ることはできません。

聴解セクションでは、前後の問題に移動し

て、見直し、再解答することはできません。

Your Languageボタンをクリックすると

セクション:文字と語彙 画面イメージ

国際交流基金日本語基礎テスト 操作方法

動画はこちら

現地語で設問を読むことができます

カテゴリー 語の意味 語の用法

漢字の読み

漢字の意味と用法 文法

表現

内容理解(社交的なやりとり)

内容理解(店や公共機関でのやりとり)

内容理解(指示・アナウンス) 内容理解

*Your Language 1:英語、中国語、インドネシア語、クメール語、モンゴル語、ミャンマー語、ネパール語、タイ語、ベトナム語 Your Language 2:ウズベク語、ベンガル語、ラオス語、マレー語

設問は、英語で表示されます。 再生ボタンを押すと 2回まで聞くことが できます。 選択枝をクリックして解答してください。 選択した答えに色がつきます。 Back Next >

セクション: 聴解 画面イメージ

■ テスト画面の操作方法

テスト画面の実際の操作について詳しく知りたい方は、YouTube 公式アカウント内の動画をご参照ください。JFT-Basicの画面の 見方や、答え方についてご紹介しています。

[サンプル問題

JFT-Basic公式ウェブサイトにサンプル問題を掲載しています。受験前にご利用ください。



JFT-Basic公式ウェブサイト https://www.jpf.go.jp/jft-basic/



サンプル問題①



サンプル問題②

[学習のヒント]

■ いろどり 生活の日本語



日本語コースブック『いろどり 生活の日本語』は、外国の人が日本で生活や仕事を する際に必要となる、基礎的な日本語のコミュニケーション力を身につけるため の教材です。日本での生活に即したさまざまな場面や題材を扱っており、実際に

用いられるであろう日本語のコミュニケーションを効果的に学べ ます。各課の学習目標をCan-doの形で提示し、その課の学習で 「できる」ようになることを明確にしています。

■ いろどり 日本語オンラインコース

コースブック『いろどり 生活の日本語』をもとにした、総合的な日本語力を身に つけるためのオンラインコースです。「学習コンテンツ」で、日本の生活場面で 必要となる日本語を、動画などを使ってインタラクティブに学ぶことができ、 「練習コンテンツ」で、漢字や文法など、自信がないと思ったところをくり返し

練習できます。スマートフォン、パソコン、タブレットで利用 できますので、隙間時間を利用して、いつでも、どこでも日本語 の学習をすることができます。

https://www.irodori-online.jpf.go.jp/





https://www.irodori.jpf.go.jp/

IRODORI Japanese Online Course

06